

〈中国ろうきん〉エコアクション21 環境活動レポートより



エコアクション21
認証・登録番号0004695

2014年4月 ▶ 2015年3月 2014年度の数値です。 ※2015年度の数値は集計後、環境活動レポートを作成し、公表します。

2014年度環境活動総括

2014年8月20日、局地的な豪雨によって広島市北部住宅地の山が崩れ、大規模な土石流が発生しました。この広島市土砂災害を経験し、安全・安心が基盤にある持続可能な社会づくりの重要性を再確認し、地球規模の環境の変化が引き起こす問題は職員の環境意識の高まりにつながりました。

2014年度は新システムの導入1年目の年でしたが、環境目標については、エコ商品の推進以外は達成いたしました。また、エコアクション21を運用開始し5年が経過し、環境への取り組みは定着しつつあります。今後も新システムを使いこなし、事務の効率化を図り環境負荷の軽減につなげてまいります。

環境問題は多様な要素が複雑に絡んでいます。また、金融機関は技術的対策により大幅な環境負荷の軽減を図ることはできません。しかし、持続可能な社会の実現は一人ひとりの努力なくしてはなりません。今後も職員一人ひとりが地球の限りある資源を守るために環境負荷の軽減、地球社会や地球環境への貢献など果たすべき責任と役割を意識することで環境問題と向き合い、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

環境理念

中国ろうきんは、人々が未来にわたり、喜びを持って共生できる自然と調和した社会を実現するため、全役職員が環境に対する高い意識を持ち、地球環境の保全活動に会員、地域のみならずともに積極かつ継続的に取り組めます。

環境方針

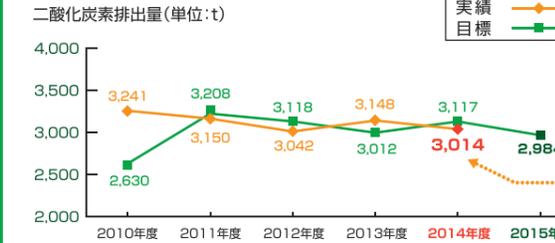
中国ろうきんは、金融業務に係わる活動等によって環境に及ぼす影響を低減するために次の環境方針を設定して全役職員で実践します。

1. 環境に関する法規制、条例を遵守します。
2. 環境目標を設定して継続的に取り組むとともに、定期的にその効果を検証して改善を図ります。
3. 環境目標として以下の項目について当金庫の全ての職場で実践します。
 - (1) 地球温暖化対策として電気・ガス・ガソリンの使用量削減
 - (2) 環境保護に向けて水資源の使用量削減
 - (3) 廃棄物削減における事務用紙の有効利用
 - (4) エコ商品の開発と推進
 - (5) グリーン購入の推進
4. 地域における環境活動への参加・支援を行います。
5. 環境活動レポートを作成し、環境方針と共に金庫内外に公表します。

[制定日 2009年8月18日]
[改定日 2013年1月24日]

理事長 金尾博行

CO₂ 二酸化炭素排出量

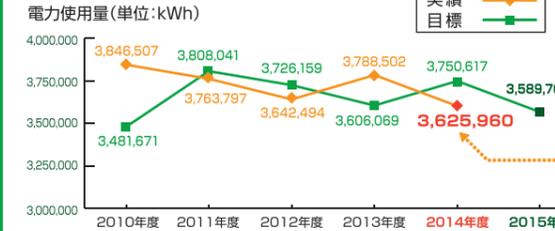


実績：前年度比 4.3% 削減
目標：前年度比 1% 削減

オンラインシステムが移行し、前年度の各使用量を削減することを念頭に、二酸化炭素の排出量削減に努めました。職員全体に節電に対する意識が浸透した結果、目標を達成することができました。2015年度も、節電に対する取り組みを継続しつつ創意工夫を実施していきます。

CO₂排出係数
電力消費にかかるCO₂排出量の計算は以下の係数を用いています。
0.728kg-CO₂/kWh (中国電力 平成22年度排出係数)

電力使用量



実績：前年度比 4.3% 削減
目標：前年度比 1% 削減

冷暖房の設定温度を守り、必要のない電気を消灯することを各店舗で励行することで、前年度実績から4.3%削減することができました。

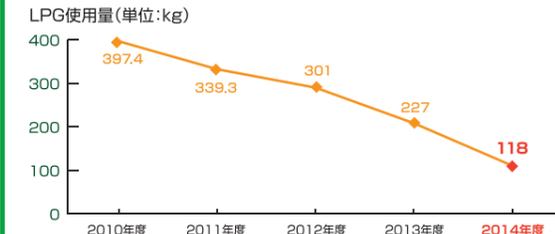
都市ガス使用量



目標設定は行わず、使用量の抑制に努めました

使用量削減に努め前年度実績から12.8%減少となりました。二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2011年度より目標設定を行っておりません。 ※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2011年度より目標設定を行っておりません。

LPG使用量



目標設定は行わず、使用量の抑制に努めました

給湯器の消し忘れを防ぐ対策を行った結果、48.1%削減することができました。今後も継続して取り組めます。

※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2011年度より目標設定を行っておりません。

ガソリン使用量



エコドライブを採用し、使用量の抑制に努めました

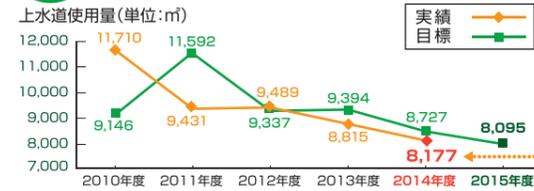
2012年度より採用しているエコドライブや効率的な運転の成果もあり3.1%削減することができました。

※二酸化炭素排出量の増減に与える影響が少ないことから2012年度より目標設定を行っておりません。

環境目標 / 環境目標の実績

毎年目標を定め、役職員全員で取り組んでいます。

上水道使用量



実績：前年度比 7.3% 削減
目標：前年度比 1% 削減

各店舗で水道水の有効利用を意識し、全体的に前年度実績を下回る排出量となりました。今後ともより一層の削減をしていきます。

一般廃棄物排出量



実績：前年度比削減、6.0% 削減
目標：前年度比削減、6.0% 削減

全体的に前年度実績を下回る排出量となりました。しかし、ゴミ袋の使い方によって増加した店舗もあるので引き続き調査を行い、適切な対応をします。

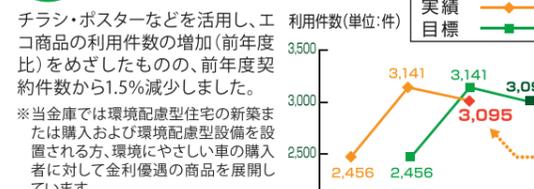
コピー用紙



実績：前年度比削減、18.5% 減少
目標：前年度比削減、1.5% 削減

両面印刷や、共有データは一人ひとりが印刷せずに職場内で閲覧板をまわすことなどを実施した結果、18.5%減少となりました。

エコ商品の利用促進



実績：前年度比増加、1.5% 削減
目標：前年度比増加、1.5% 削減

※当金庫では環境配慮型住宅の新築または購入および環境配慮型設備を設置される方、環境にやさしい車の購入者に対して金利優遇の商品を展開しています。 ※2012年度より利用件数の把握を始めました。

職員研修を利用し、年1回環境教育を実施

取組部署における環境活動の中心的役割をもつ環境活動員を対象に研修を行い、グリーン購入の促進と取組の徹底を図りました。

年に1回、防災訓練を実施

2011年3月の東日本大震災を踏まえ、2012年度より、年に1回、全部署にて防災訓練を実施する目標とし、全部署で防災訓練を実施し、目標達成となりました。

グリーン購入の推進

文具購入金額の50%以上を環境に配慮した商品を購入することを目標とし、2014年度は63%でした。

2015年5月に実施しました「環境関連法規等の遵守状況の確認」の結果、法違反の事例はありませんでした。なお、関係当局からの違反等の指摘、地域住民からの苦情や訴訟もありませんでした。

環境法令

- ・地球温暖化対策推進法
- ・省エネ法
- ・廃棄物処理法
- ・容器包装リサイクル法
- ・家電リサイクル法
- ・フロン回収破壊法
- ・消防法
- ・浄化槽法
- ・PCB廃棄物特別措置法
- ・その他 自治体条例